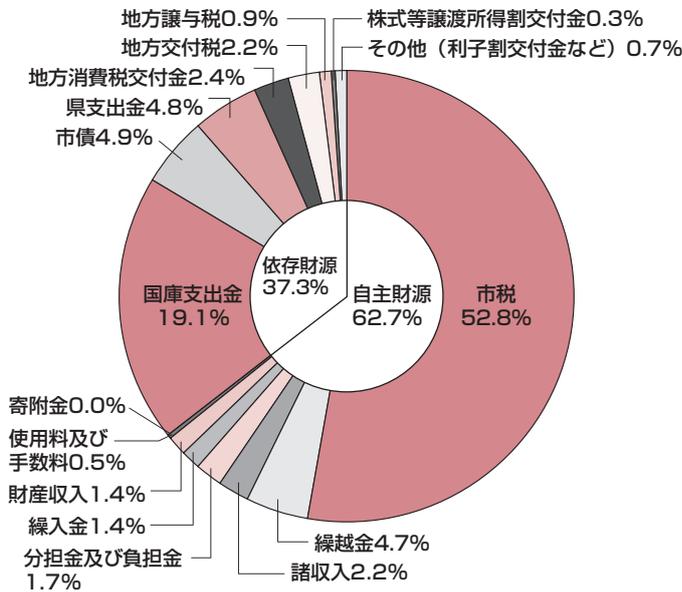


歳入

一般会計 213 億 2003 万円

歳入とは、市民税・固定資産税や、国・県からの支出金、公共施設の使用料など、市に入ってくるお金のことをいいます



一般会計歳入 213 億 2,003 万円 (対前年度比 6.1%減)

内 訳		25年度(万円)	24年度(万円)	伸び率 (%)
自主財源	市 税	1,124,836	1,092,266	3.0
	繰 入 金	30,530	103,870	▲ 70.6
	繰 越 金	100,632	100,017	0.6
	諸 収 入	46,122	46,963	▲ 1.8
	財 産 収 入	29,938	38,883	▲ 23.0
	分担金及び負担金	37,004	31,972	15.7
	使用料及び手数料	9,712	9,348	3.9
	寄 附 金	44	395	▲ 88.9
依存財源	国 庫 支 出 金	407,773	350,376	16.4
	市 債	105,300	202,280	▲ 47.9
	地 方 交 付 税	47,543	110,554	▲ 57.0
	県 支 出 金	101,273	96,664	4.8
	地方消費税交付金	50,205	50,636	▲ 0.9
	地方譲与税	18,193	19,102	▲ 4.8
	地方特例交付金	5,277	5,655	▲ 6.7
	その他(交付金など)	17,621	10,890	61.8
計	2,132,003	2,269,871	▲ 6.1	

平成 25 年度 決算報告

予算とは、1年間の収入(歳入)と支出(歳出)に関する見積もりをまとめた「計画」のことです。
決算とは、実際の収支をまとめた「実績」に当たります。

一般会計は 福祉や教育、道路整備など、市政運営の基本となる会計です。

市税とは市民税や固定資産税など市民の皆さんや法人等からの税金

国庫支出金とは特定の事業の経費に充てるため、国が交付するお金

市債とは財源不足の際に金融機関などから借りるお金

自主財源とは財源のうち、国などに依存しないで独自に調達できるもの。市税のほか、手数料・使用料・寄付金など

市の財政状況をお知らせします
守谷市の家計簿ともいえる平成25年度の一般・特別・企業会計決算がまとまりました。皆さんが納めた税金がどのように使われ、市の財政がどのような状況にあるかお知らせします。

平成 25 年度主な事業

○不妊治療費助成事業 (357万円)
不妊に悩む夫婦の不妊治療費を一部負担する費用



▲自治会の防災訓練

○自主防災組織活動育成事業 (247万円)
地域住民の防災意識の高揚と災害時に備えた自主訓練を実施する費用



▲もりや市民大学修了式

○協働のまちづくり担い手育成事業 (252万円)
もりや市民大学を運営する費用